

企業会計

決算見込額

利用者が負担する料金を主な財源とし、経営する事業の会計です。事業による利益を「収益的収入」、支出を「収益的支出」といいます。また、将来の経営活動に備えて行う建設事業の支出を「資本的支出」、それにかかる借入金などの資源を「資本的収入」といいます。

【病院事業】	
収入	136億 5,934万円
収益的収入	128億 8,974万円
資本的収入	7億 6,960万円
支出	134億 6,073万円
収益的支出	123億 6,736万円
資本的支出	10億 9,337万円
【水道事業】	
収入	10億 8,817万円
収益的収入	9億 7,652万円
資本的収入	1億 1,165万円
支出	12億 8,938万円
収益的支出	9億 3,533万円
資本的支出	3億 5,405万円

市債

年度末残高見込額

学校や道路などの公共施設を整備するための、国や県、銀行などからの借入金を「市債」といいます。

【一般会計】	428億 2,123万円
【特別会計】	
国民健康保険	2億 円
簡易水道	2億 3,697万円
公共下水道	46億 3,632万円
【企業会計】	
水道事業	15億 16万円
病院事業	30億 6,012万円

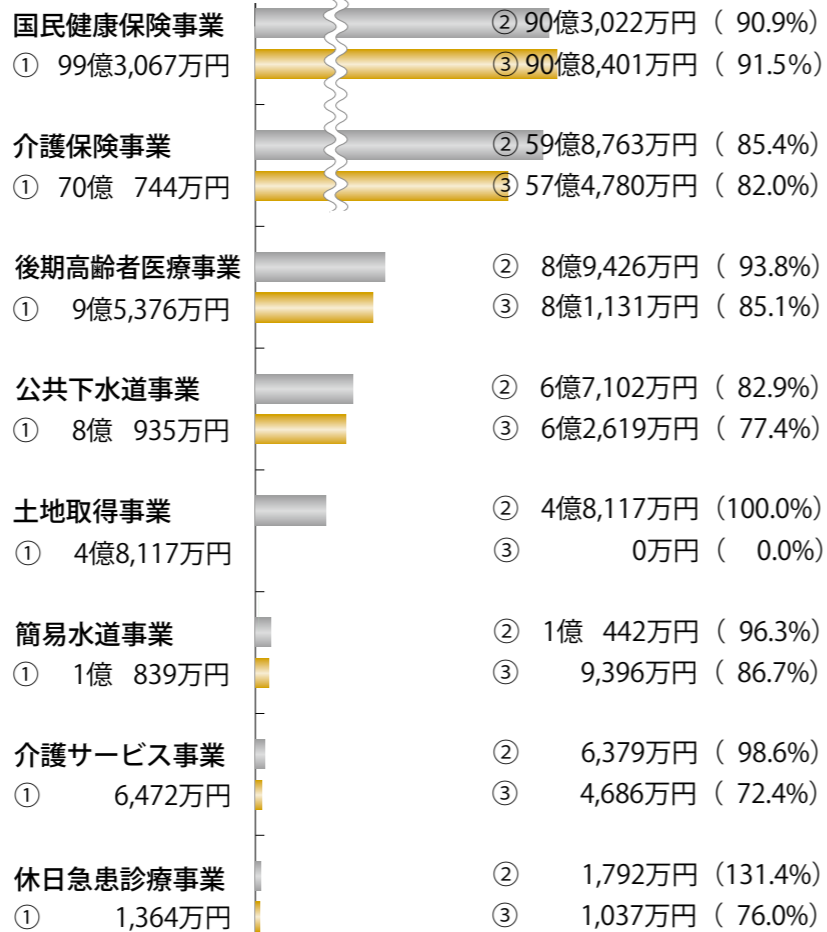
市では、条例に基づいて6月と12月の年2回「市の財政事情」を公表しています。今回は、平成23年度（平成24年3月31日現在）の歳入と歳出の状況をお知らせします。なお、市の会計のうち、一般会計と特別会計は、5月31日までの間、収入と支出の整理期間がありますので、今回の金額が最終的な決算ではありません。

特別会計

特定の目的の事業を行う会計で、一般会計とは区別しています。

予算額/ 193億 6,914万円 収入済額/ 172億 5,043万円
支出済額/ 164億 2,050万円

① 予算額 ② 収入済額(予算に対する執行率②/①)
③ 支出済額(予算に対する執行率③/①)



市の財政状況

注) 各欄の金額について：端数処理をしているため、不整合となる箇所があります。

◎財政課 ☎ 36-7123

一般会計

市の仕事における中心部分の会計です。主な収入源は、市民の皆さんの税金(市税)で、道路建設・ごみ収集・福祉サービスの提供などに使われます。

予算額/ 359億 9,706万円
収入済額/ 337億 7,849万円 (執行率93.8%)
支出済額/ 286億 7,464万円 (執行率79.7%)

※参考：平成22年度決算額
予算額/ 374億 375万円
収入済額/ 372億 1,984万円 (執行率99.5%)
支出済額/ 346億 1,350万円 (執行率92.5%)

